常磐毎日新聞

十一月十六日夕刊

定價　一部金五錢　一ヶ月金五拾錢　郵送料金二拾七錢

日刊　常磐毎日新聞社

常磐毎日印刷株式會社

石炭報國の各炭礦

人不足は俄然深刻

半島同胞の大量來山も

燒け石に水か？

切斷されたロープは最近取替へたばかりの新しいものでどうして切れたか不明で平署からは土屋、佐々木の兩部長が出張調査中である

需要期に入つて一路石炭報國に邁進してゐる常磐各炭礦は半島同胞の大量來山によつて人飢饉は幾分緩和されたとは言へ大炭礦側の人不足は依然解消されないので平職業紹介所ではこれに對し側面から人の斡旋に乘り出す事となり十六日から川部村を皮切りに一週間石城郡下山間部で映畫（炭礦の實況など）と講演の會を開き大いに農閑期にある若人達へ呼びかけるが更に紹介所員は栃木、埼玉、秋田、山形、宮城、岩手、千葉、茨城、神奈川の各縣へ出張各縣職紹と緊密な連絡の下に從業員大量募集に着手した

紹介所聯絡員の礦山視察團

十八日から二日間

勞働の實際を

双葉郡各町村職業紹介所聯絡員より成る礦山工場視察團は管野富岡職業紹介所長に引率され十八日から二日間の豫定で磐炭、入山、古河、勿來、日曹の各炭礦を視察される

産業戰士志望を卒業兒童に勸む

採用の試驗を前に

父兄との職業相談

平職業紹介所では管内各小學校の明春卒業者に對し上級學校へ進むものは別としてさうでないものは時局下の産業戰士を志望せよと極力職業戰線に立つことを勸めて來たが既に各學校からの申込も集まつたので來月早々にはじまる軍需工場その他各方面の採用試驗を前に近く父兄當人個々の職業相談を行ふことになつた

この相談は求職少年の性能、適性、事情その他を調査適材適所主義で就職する方針で流石戰時下、小學兒童の間にも軍需産業の重大さが徹底豫期以上に多い希望だが、これとても求人無限の會社、工場からすれば半數にも足りない有樣で紹介所としては如何に割振るかに一惱み、結局産業部門の重要性を考慮して適當按排といふ模樣だが、それとても手不足のどん詰りをあえぐ地元商店の窮狀も捨ておく譯にはゆかず、これ亦或程度の緩和を期してゐる

新斜坑内の椿事

四名の死傷者を出す

内郷村白水矢郷倉進氏經營の神奈川炭礦第一新斜坑内で十四日夜九時半頃石炭を滿載したトロ六臺を連結捲上げ中ロープが切斷したゝめトロは逆行坑内にゐた坑夫秋田縣雄勝郡川連町樋渡貞次郎さん（四四）と後山夫の石川郡泉村川邊山崎やいさん（三二）はトロに挾まれ樋渡は腹部を山崎は頭部並に足部を粉碎され無殘な即死を遂げたまたトロに乘つてゐた運搬夫宮田資貞君及び即死した樋渡の長男一郎君（一七）の兩名は頭部胸部その他に重傷を負ひ目下平病院に收容手當中だがなか〳〵の重態である

聯合教育總會に

宮田海軍大佐の講演

平、石城、双葉、相馬の一市三郡東部聯合教育總會は十八、九の兩日小名濱小學校で開かれるが三日間平市公會堂で開催と決定したが出品は千五百點に達する模樣、尚古

父子の遭難

（別項）神奈川炭礦の奇禍に遭つた樋渡父子は一昨年春農業をやめて秋田縣川連町から轉住炭礦に入り長男一郎君（七）が一人前になつたので父子して眞面目に働いてゐたもの同家は盲目の母いまさん（六四）と妻なすのさん（三四）が六人の子供を抱え山の人々から同情されてゐる

映畫會純益

既報平市十五區胡麻澤壯年團ではこの程區内の出征將士遺家族慰安映畫會を催したが今十六日この純益のうちから十圓を市銃後奉公會に寄附した

大陸を旅して

篠山　廉

聖戰第三年を迎へて全國民が總力を上げて興亞建設に邁進しつゝある時福島縣教育會は私共に皇軍慰問と同胞の活躍した戰跡を訪ね長期建設の實狀を具さに現地に就いて視察せしめ我國大陸政策の現狀並に將來への認識を深めしめ更に銃後國民の指導に有力なる資料を蒐集せしむべき目的で視察團を派遣する事になつた

考へて見れば不肖の身を以て此團員に選れた事は一身は勿論一家一門の名譽であると大に感激し渡航の上は一身の凡ゆる官能を動員して其期待に背かぬ樣努力しようと決意の臍を固めた

ところが市長さん保護者會の皆さんや其他の方々から種々の激勵や御注意などいただきます〳〵其實に大なる事を痛感しつゝ先づ出發に先だち、旅行についての心構えを定め、日誌の劈頭に左の一文を記した

陸の生命線大陸は祖國日本にとつて國防、産業上の要衝であるだけでなく私達のさゝやかな生活にまで直接に又間接に大きな響きを持つてゐる、殊に再三度に亘る聖戰により水より濃い尊い血によつて培つて來た大陸は私達の同胞が子弟が殉國の靈地であり歴戰收撫の跡であるから一度は訪れて敬虔な祈りを捧げ以て黎明の新天地に瞑目なる認識を求めることが私達平和の職士に課せられた義務であるいざ心してこの大任を果さんかな

九月廿八日家内中早起した、神棚はお光がとぼつてあかの御飯が煙をゆら〳〵として上げて居る門出を祝ふ心づくしがいろんな事で見られるのを心中窃かに感謝しつゝ朝食をとつて居ると、妻が、風をひかぬ樣に氣をつけてと言へば娘は飛行機は止した方がいゝねと母に合槌を賴む、する中には時間が迫つたと注意されて急いで驛に向つた、驛には既に、同僚知友親戚敬へ子が集つて居る、まるで出征の兵隊さんの樣だ、斯くなると決死殉國の旅に上るやうな氣になつて萬歲の聲の中に勇しく出發した

車中には同行の湯本入山の岩堀君があり尚は同じ滿洲の農業視察團の還藤好間小學校教諭や、永山、高久青年學校教諭が居る話がそれからそれへ進むが頭の底に先刻の驛頭感激が、こびりついて話の切目〳〵へに送つてくれた人達の顔が浮び出る

郡山驛頭

こゝには、娘が孫三人を連れて見送りに出て居つたおぢいちやん〳〵と飛びつかれ大きなリュックを負つた身に抱いたりかゝへたりの大騒ぎ一汗を絞つたが、磐越西線は弟の好意で二等室に黄熟した今津平野を眺めつゝ午後六時八分の豫定時間に新潟入り、次の列車で來た樺島の運中を萬代橋畔の田中旅館で迎へ靜な一夜を送る

此夜親戚の新潟地方裁判所の箱崎檢事の夫妻がお訪れ、驛をしてくれた

因に曰ふ一行中に笠巻の大將作山、今村の兩君ありり今夜からいよ〳〵盤上火華を散らす「龍虎珠」を爭ふ序幕が開かれたこれが全旅を通じて行はれた

療養所陳情

四倉

既報平市農會と石城郡農會聯合の農産物品評會は十五日平國休事務所で役員會を開き協議の結果十二月十六、十七、十八の三日間平市公會堂で開催と決定したが出品は千五百點に達する模樣、尚古

聯合農産品評

出品は約千五百點

奸商は徹底的に摘發する方針

經濟取締陳强化に伴つてけふ懇談會

平警察署では經濟警察官の增配に伴ひ本月末から經濟取締陳の强化により、國策に反する奸商を徹底的に摘發することになつたがこれに先立ち九・一八物價停止令その他一般經濟取締に關し關係者の協力を求め趣旨の透徹を期すべく今十六日午前十時から同署會議室に經濟警察協議員及び商工關係者を招致し經濟懇談會を開きこれが指導を行つた尚午後からは植田、明十七日は四倉署で開かれる

鮮魚用の桶屋さん

嬉しい悲鳴

小名濱近海の鰯揚操漁はいよ〳〵今月下旬頃に迫り引續く鮮魚の大量陸揚げを控へて小名濱町の鮮魚包裝用桶製造業者は猫の手も借り度い程の忙しさ！いづれも職人を雇入れ晝夜兼行で製造に當つてゐるが戰時下釘の配給不足に箱より比較的釘のいらぬ桶が殆ど獨占してゐるだけに註文殺到してこのところ桶屋さんは嬉しい悲鳴をあげてゐる

郡南の米價

勿來

地方産の〃磐城米〃の販賣價格はこの程業者が植田署に集り協議の結果左の如く決定した

◇十四キロ賣一等四圓四十錢、二等四圓卅錢、三等四圓廿錢、等外（七分搗　含む）四圓卜錢

◇一斗賣一等四圓四十八錢九厘、二等四円卅八錢七厘、三等四圓廿八錢五厘、等外四圓十八錢三厘

看護婦を誘ひ

炭礦醫が情死

内郷村某炭礦病院醫博水上秀雄（四二）は十二日午後七時頃熊本縣阿蘇郡長陽村長野の檜山林中で虫の息となつて倒れてゐるところを通行人に救はれたが同人は同醫院の看護婦猪狩きよ（三二）と服毒自殺をはかつたが死に切れず更に剃刀で手首頸部を斬りつけ血塗れとなつてゐたもので相手の女は死体となつて發見された

イナゴ寄附

磐女では蝗取をして得た金三圓を今十六日平市銃後奉公會に寄附した

青木伍長戰死

草野村下神谷出身立花部隊青木喜一郎伍長は十一月五日〇〇の戰闘で名譽の戰死を遂げられた旨十五日原隊から發表された

同伍長は酉五郎さん（五五）きちさんの長男で實家は農を營み兩親のほか祖父母と妻ふじいさん（二八）との間に長男俊明君（三）があり出征前まで鉄工所の職工して賀縣農林技師審査の上それ〴〵賞品を授與する外希望者には即賣する筈

玉川自治

革新同志

既報玉川村自治革新同志會の發開式は十五日午後一時から同村小學校講堂で擧行されたが役員は左の如く決定された

△會長西丸一△副會長駒木根忠三、遠藤喜三郎

醫藥案反對

四倉

醫師門馬會次郎氏はこの程郡山市で開かれた醫藥制度改正更生省衛生局幹事案反對の本縣醫師會總會で「國民保健の將來を案ず」と題する研究發表をした

鹽業取締へ

長谷部俊三郎氏はこの程農林技手に就任、鹽業取締所平支所勤務を命ぜられた

前會長慰勞

平第三小學校保護者會ではこの程理事會を開き井上前會長、小宅同理事へ記念品贈呈の件を協議決定した

入遠野村葬

既報前線で散華された入遠野村出身故折笠實伍長の村葬は十九日正午から同村小學校で執行される

炭礦醫が情死

看護婦を誘ひ

内郷村某炭礦病院醫博水上秀雄（四二）は十二日午後七時頃熊本縣阿蘇郡長陽村長野の檜山林中で虫の息となつて倒れてゐるところを通行人に救はれたが同人は同醫院の看護婦猪狩きよ（三二）と服毒自殺をはかつたが死に切れず更に剃刀で手首頸部を斬りつけ血塗れとなつてゐたもので相手の女は死体となつて發見された

入遠野村葬

既報前線で散華された入遠野村出身故折笠實伍長の村葬は十九日正午から同村小學校で執行される

前會長慰勞

平第三小學校保護者會ではこの程理事會を開き井上前會長、小宅同理事へ記念品贈呈の件を協議決定した

玉川自治

革新同志

既報玉川村自治革新同志會の發開式は十五日午後一時から同村小學校講堂で擧行されたが役員は左の如く決定された

△會長西丸一△副會長駒木根忠三、遠藤喜三郎

醫藥案反對

四倉

醫師門馬會次郎氏はこの程郡山市で開かれた醫藥制度改正更生省衛生局幹事案反對の本縣醫師會總會で「國民保健の將來を案ず」と題する研究發表をした

鹽業取締へ

長谷部俊三郎氏はこの程農林技手に就任、鹽業取締所平支所勤務を命ぜられた

天氣豫報

今晩は南西の風晴

明日は北から南西の風曇

仙臺市二泊三日行（二）

支局長　小野　務平

▽仙臺市は矢張り東北の首府△

午前七時三十四分の浪江驛發の列車に間に合はせようとするには相當の努力を要する手前五時半に起床、宿屋では誰れも起きて居ない先づ冷水摩擦に日課を勤め深呼吸をなして充分清淨な空氣を呑吐して房屋に戻り机に同つて此れも日課の一つとしての詩作に沒頭した六時女中が來て茶を煎ずる七時朝食、二十五分宿を出て停車場にそして再び仙臺行列車の人となつたのである

浪江町は双葉郡での都會に郡制時代の役所々在地富岡を凌駕して其勢力の絶大なる事目覺しさを示した唯此隅に偏立して居る爲めに一歩富岡に讓つた傾きはあるが倒低富岡の及ぶべき所でない實は浪江町と云ふと忘れられぬ印象を持つ、即ち本郡出身の根本貞治君が校長として小學校や實踐女學校を支配して居る、根本君は本郡に名校長時代からの親友で知己相ゆるした間柄である、爾來郡視學に縣屬に、郡山市視學に、桃見高校長などを經て浪江校に榮轉し茲で漸く臀をドッカと落ちつけ眞の根本式施設方針を眞劍に實行に移して居る、何と云ふても石城郡の産んだ異材で縣教育界の重鎭たるを失はぬ

時間を免するものなれば久し振りで面談を需むるのだが何を云ふにも寸暇を造つて旅行と云ふ現在なので唯氣許念いで面會の機を逸した事は萬恨に堪へない

汽車は遠慮なしに走る小高は相馬郡である双葉から相馬にかけては田園何れを見ても稻をヘセにかけて乾燥して居るので其收納が未だ半ば達したかどうかである、相馬郡は耕地が廣漠で田面の整理が能くついて居る、そして乾田が重であるから何れも田の中に乾燥を自由にやつて居る却つて其仕組が大農組織に見へて高尚だなどと前後の考へを廻す内に汽車は原の町に就いた

原の町の無電は一時一世を驚かした有名の通信塔も未だ無用長物と化して其殘骸を見るにつけ世の進運が如何に偉大であるかを知るを得た、停車五分の列車は汽關車に水の補充で直ちに走り出した、原町以北は更に耕地が廣漠だ二宮翁の指導で農家經營の根本を立てて呉れた點から其基礎となり今日の富郷と化したのであるかを偲れて堪へない一絶がある

過中村

霧々馬陵城畔煙。
晚雅暗過夕陽天。
德翁勤儉成風久。
石鎭木皮似暫年。

質素なる風景今尚ほ昔の如く其一端を窺ふ事が出來る　（續く）

宵の口

明日の部

▼後六、〇〇子供の時間
▼後六、二五講演「食糧確保と小麥の增産」農林省東北小麥試驗所長柿崎洋一
▼後七、三〇國民歌謡、出征兵士を送る歌指揮内田榮一
▼後八、〇〇尺八吉野鈴慕納富壽道
▼後八、一〇ラヂオ風景「太陽は燦たり」大島萬世作加藤精一ほか
▼後八、四〇時局談話座談會「太平洋の現在と將來を語る」司會有吉忠一、海軍少將武富邦茂、鶴見祐輔ほか

明日の部

▼朝九、四五幼兒の時間お話「ミンナアリガタウ」（二）雜賀武夫
▼前一〇、〇〇家庭タモ
▼前一〇、二〇結核豫防講座（四）「學校と結核」醫學博士岩原拓
▼後〇、〇五マンドリン合奏、古川音樂協會マンドリンアンサンブル
▼後一、一〇物資經濟講演會—日比谷公會堂より中繼—
▼後二、〇〇小學生の時間「高學年」物語士と闘ふ—滿洲開拓青年義勇隊官野正男手記より—物語石井廣一
▼後三、〇〇婦人の時間杉谷壽賀
▼後三、三〇教師の時間
▼後五、三〇梨本宮殿下奉迎講報番組、君が代仙臺陸軍幼年學校生徒ピアノ伴奏佐藤益喜、奉迎の辭仙臺陸軍幼年學校長陸軍少將加藤守雄、齊唱仙臺市南材校兒童ピアノ伴奏遠藤と指揮村田きよ、宮城縣民歌、仙臺市民歌
▼後六、〇〇子供の時間
▼後六、二五農家の時間—小麥の菌核病防除に就て—宮城縣病防除に抜師砂金眞一
▼後七、三〇國民歌謡
▼後七、四〇（上海より）
▼後八、〇〇ヴァイオリンと管絃樂スペイン交響曲ラロー作曲、管絃樂日本放送交響樂團指揮山田耕作
▼後八、四〇連續物語、宮本武藏市川八百藏森靜子他オールスター「西郷と益滿」外ニュース

△聚樂館——東寶映畫超大作高田稔、入江たか子主演、悅ちやん、加藤照子、清川莊司、村瀨幸子他オールスター「まごころ」爆笑王柳家金語樓珍演、若原春江三木利夫、清川虹子、清川玉枝、上原敏他オールスター「金語樓の大番頭」三映畫提供Nインキシノフ主演「ジンギスカンの後裔」外ニュース

平市人事

回死亡

△材木町三六歳次郎氏母正木コウさん（六三）

ラヂオ

今晩の部

▼後六、〇〇子供の時間
▼後六、二五講演「食糧確保と小麥の增産」農林省東北小麥試驗所長柿崎洋一
▼後七、三〇國民歌謡、出征兵士を送る歌指揮内田榮一
▼後八、〇〇尺八吉野鈴慕納富壽道
▼後八、一〇ラヂオ風景「太陽は燦たり」大島萬世作加藤精一ほか
▼後八、四〇時局談話座談會「太平洋の現在と將來を語る」司會有吉忠一、海軍少將武富邦茂、鶴見祐輔ほか

明日の部

▼朝九、四五幼兒の時間お話「ミンナアリガタウ」（二）雜賀武夫
▼前一〇、〇〇家庭タモ
▼前一〇、二〇結核豫防講座（四）「學校と結核」醫學博士岩原拓
▼後〇、〇五マンドリン合奏、古川音樂協會マンドリンアンサンブル
▼後一、一〇物資經濟講演會—日比谷公會堂より中繼—
▼後二、〇〇小學生の時間「高學年」物語士と闘ふ—滿洲開拓青年義勇隊官野正男手記より—物語石井廣一
▼後三、〇〇婦人の時間杉谷壽賀
▼後三、三〇教師の時間
▼後五、三〇梨本宮殿下奉迎講報番組、君が代仙臺陸軍幼年學校生徒ピアノ伴奏佐藤益喜、奉迎の辭仙臺陸軍幼年學校長陸軍少將加藤守雄、齊唱仙臺市南材校兒童ピアノ伴奏遠藤と指揮村田きよ、宮城縣民歌、仙臺市民歌
▼後六、〇〇子供の時間
▼後六、二五農家の時間—小麥の菌核病防除に就て—宮城縣病防除に抜師砂金眞一
▼後七、三〇國民歌謡
▼後七、四〇（上海より）
▼後八、〇〇ヴァイオリンと管絃樂スペイン交響曲ラロー作曲、管絃樂日本放送交響樂團指揮山田耕作
▼後八、四〇連續物語、宮本武藏市川八百藏

▽是非！

御磯通には御用命下さい萬事便利な御相談に應じます

公債、債券、貿物一般

三井貿店

平・四　電話六〇六番

耳鼻咽喉　科專門

大和田醫院

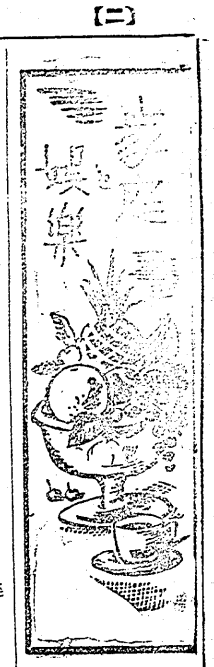
平市南町一六（電話一七〇番）

戰鬪

第百十九回

西の丸（二）

大井沢山斜一郎作　龍吉傳



若き男女に告ぐ
厚生省の「結婚十則」

厚生省では戦時に際し国民結婚を奨励し、国策の根本と共に結婚

特報十則

一、父兄長上の指導を受けよ
二、自己一生の伴りとして信頼できる人をえらべ
三、健康な人を選べ
四、悪い遺伝のない人を選べ
五、両性的結婚を避けよ
六、派閥結婚はなるべく避けよ
七、職業を避けよ
八、迷信や因習にとらはれるな
九、式の簡単を期せよ
十、生めよ殖せよ国のため ドイツ国民国家十ケ条
一、なんぢがドイツ人なることを誇るなかれ
二、汝の血統を純潔に保て
三、汝の身体を純潔に保て
四、汝が世界的に健康なるならば誇りなるなかれ
五、愛なき結婚をなすなかれ
六、ドイツ人として他国を選ぶには同一民族または同系民族にせよ
七、結婚の際に際してはその性質を熟慮せよ
八、健康は美人の前提なり
九、汝の友達でなく一生の伴りよを求めよ
十、出来る限り多く子供を産むやうに心掛けよ

小ばなし

「これは出征前つたスフのタビだが、この通り所どころもない」
「ウーム、スフも丈夫だねえ」
「もつとも、一べんもはかなかつたのだ」

特に念入りに
夏衣類の藏ひ方

夏の間はなくてならなかつた服装、袋、襦袢、すだれ、かや、衣類なども秋風、寒に日曝やたんすの奥ふかくしまふ秋風の手入れ法はたらひにソーダ一つかみを溶で一晩浸ぶつてさきほどの汚れを浮かせ

これの部分は水洗ひをそこに吹きつけ乾した布でしめ取ります。それでも取れないものは下に布を敷き、アムモニアを溶だらし一杯の水に煮沸

一つかみ入れた水でまぜます。あとは水でたん殿もしめして煮沸を吹いて開のをほかして乾いた布で濾過をとります。色のでるおそれのあるものは直火で早くやるようにすること四、

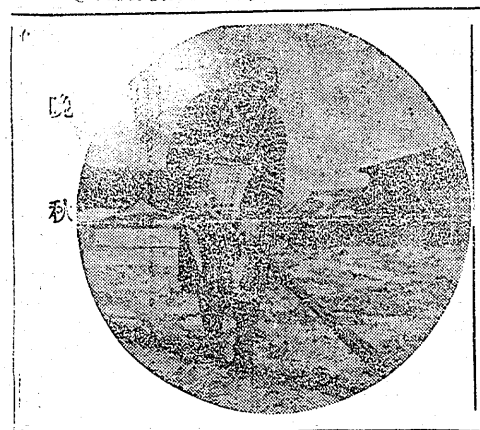
とかした液をつくり、これに非常位つけておいてから服を卵上げこの液に石鹸をたつぷり入れて押洗ひしよく水洗します。そして蝋燭きにしたところでアイロンをかけてしまひます。しまつておく時は蝋はつけぬほうがよろしいのです

俳聖名句集

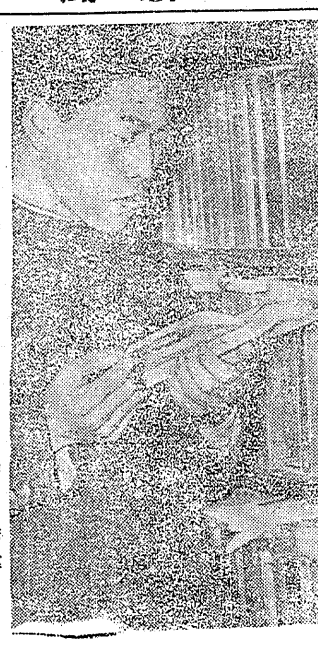
◆…品玉の祭山子見蝶ふて戻りけり
◆…鰯雲ふんで蝉かに見の下山路
◆…月影や一むら蒲虫目がね
◆…夕蕉や唐紅に露時雨
◆…初潮におはれてのぼる小魚群

蕉村 蕉村 蕉村 蕉村

晩秋



学生によい宿所を與へたい
もつと家庭的に遇してやれる家を
あまり殺風景な下宿屋生活



職業別と職業の家が學生の宿所に適してたらどうかといふ問題が出つてゐます——一部学生には職業別の職業に飽くるあるは職業上の家庭に学生の宿所はなければならぬ問題です（家庭は職田若尾女氏です）

元来、故郷を遠くはなれて都會に寄宿する学生の宿所問題は、年々ますます重大の問題として考へられてゐる次第です。殊に、学生を立派に育て上げるのも故郷に情緒ますのも偏へに彼等の宿所の良否がそれを支配するといつても過言ではないでせう。私の云ふ宿所の良否とは、勿論その外部的な設備や情緒のよしあしを云ふのではなくて、

りなどは慣れたりするのは、一つはこの学生の宿所がよいものに恵まれてゐないといふことに原因してゐるのでせう。一部学生は自分でも、現在学生を主たる客としてゐる下宿屋に、殺風景な殺伐な感じを感じてゐる。

預かる方の側では如何に親身になつて学生を育てやつてゐるか、と云ふ家庭的な遇し方をしてゐるかの問題なのです

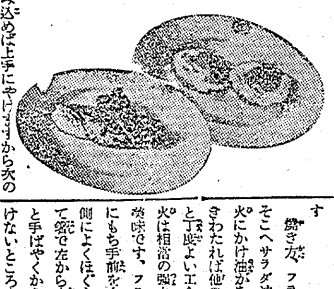
「なんて殺風景な感じのする部屋だろう、天井のふしあなをながめてゐるだけの部屋ではないかー」

こんな風の部屋へ彼等に抱かせるやうでは、もう失敗だと云はねばなりません。このやうな場合学生達の所に歓喜みかける唯一の相手は金銭以外にないのですから、そしてこの場合の金銭は学生達を銭神王の様に下宿から飛びださせるのです。酒、女、あらゆる誘惑の第一歩が初まります。酒や女がそう簡単に思ひにされるべきものではないとしても、今申したやうな動機から出発せる酒女などと云ふものは決してよい結果を彼等にもたらすとは思へません

此点に おいて、間借りの下宿屋はもちろん素人の下宿側にも学生をあつかる上から一つの新しい観念をつてもらひたいのです

と云ふのは下宿側でばかりでももちろん、

オムレツの上手な焼き方
御存じですかそのコツ



お子さんや老人のある家庭ではやはりかいオムレツをつくることが多いでせう。オムレツと云へばさしいやうですが中がやわらかでまわりをよく焼上げ表面の生目を綺麗に形をきれいにやくのには鍋のいるものです、そのコツさへみ込めば上手にやれますから次の通り実行してみてください、フライパンは一人前の玉子を使うのに手ごろな小さいものがよく便利ですいつも同じ位の大きさを使ふことにしておくことは

玉子 フライパンをあたためそこへサラダ油をたつぷりいれて火にかけ油があつくなつて煙に行きわたれば他の器にかけてしまふと煙よい工合に油をひけます。火は相当の強火で手早く焼くのが秘訣です。フライパンの柄を左手にも手伝を上げて焼分より向ふ側によくほどした玉子二ケをあけて強で左から右へ大きくグル〜と手ばやくかきまぜ焼けたのと焼けないところもよくまぜるやうにグル〜まぜます。フライパンはいつも同じ位の強さを使ふことにしておくことは

つまぎますか布でふくやうにしますと油つた後はいつも布でふき油を残がぬつておきます。フライパンは強でよくなければオムレツはきれいに焼けるものではありませんが油はバタでもほかの油でもけつこうですが一番よいのはサラダ油です

ひいて少しひよりはなしてフライパンは強にゆりうごかします、こうすると外側がきれいにやけます

玉子は強でかへしたりしないでポンとひつくりかへしますとかしわ形にできます。玉子にはスープまたは牛乳を大さじ一杯位入れると味がよくなりきれ中味にはトマトのあられぎり、青豆、アスパラガスまたは鳥や牛のヒき肉、エビ、カニのこまかくきつたものなどあきつ〜にまぜておいてからやきますオムレツにはトマトケチャップが味もよく色どりもきれいでアタブルソースをかける場合もあり上手にすれば生クリームのアワ立をかけることあります。

引き庖丁と突き庖丁

豆腐のやうなものは別より果物などもきるのに適当の様のものやうなきりかはいりませんが、きざみ方はいろいろ、ひいてきるとよくよつてはひき庖丁と突き庖丁使ひ分けが大せつです。魚類やきりにくい野菜はひいてきるとよくの如きは強にそうして

双、肉類は肉のスジ、やうにしてきれいにしかもかんたんにきれます。

特に念入りに
夏衣類の藏ひ方

なほ思つてきます上手な焼き方は日本式の玉子焼を作り上げたのです

時局小説 蕎麦道
士別 北野 傳画 樹

（化粧映画社）

第十回 街

一兵は自分の部屋へ帰ると、部屋の中をまさぐつた。部屋は、部屋の方から笑ひながら近づいて来るのである

「どうしましたア？」

一兵は、立ち止つたまゝ、ポツンと口をあつた。部屋に聞えぬ様を心の中で呼び部屋ひながらー

「はい、先ほどは、あれこれ失礼いたしまして。でもわたくし、部屋へ入れて頂くことになりましたの」

彼女はニタリと笑つた。

「そうですか、それはよかつた。ちやこれから毎日お目にかかれる訳ですね」

「モチ、何卒よろしく、あなたには特別に御ひいきなつて」

部屋はなから部屋まで行つた。

部屋が部屋へ部屋へ部屋へ